

洛西ニュータウン まちづくり通信

第4号 平成28年12月
洛西ニュータウンアクションプログラム案
検討資料パンフレット合併号

●発行
洛西ニュータウン
アクションプログラム検討会

洛西ニュータウンアクションプログラムの策定に向けて

現在、住民・事業者・行政が連携し、「洛西ニュータウンアクションプログラム」として、

- 住民の方々が安心して豊かに生活を送る、
そしていつまでも生き生きと活躍するための取組
- 洛西ニュータウンに訪れたくなる・住みたくなるための取組



について検討を進めています。

この度、現時点での検討状況について取りまとめましたので、皆さんにお伝えいたします。アイデアレベルの項目も含まれており、今後の変更も見込まれますが、是非御一読のほど、よろしく願いいたします。

今後とも、皆さんからの御意見を頂きながら検討が進められるよう、お手数をおかけしますが、このパンフレットをお読みいただき、御意見等のある方は事務局まで（裏表紙参照）お寄せいただきますようお願いいたします。

「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」を基に、策定から10年を経た現状も踏まえながら、今後、活性化に向けて、どのような取組を喫緊に、重点的に行う必要があるのかを、地域の住民や事業者の方々に幅広く議論いただきながら検討し、アクションプログラムとして取りまとめるため、「洛西ニュータウンアクションプログラム検討会」を設置しました。先日の11月2日には、第3回検討会を開催し、住民、事業者、行政のそれぞれの役割のもと連携して進める具体的な取組について検討したところです。

検討会の議論を進めるに当たっては、検討会の補助組織であるワーキンググループにおける議論において、より具体的な内容を検討するとともに、本年8月28日に開催した「まちづくりトーク」の場などにおいて、地域住民の方々の御意見をお聞かせいただきながら、洛西ニュータウンアクションプログラム策定（来年（平成29（2017）年3月末予定）に向けて、精力的に取り組んでまいりました。

本検討会におけるより詳しい検討状況については、京都市ホームページに掲載するほか、京都市役所都市計画局都市企画部都市総務課、西京区役所洛西支所地域力推進室（総務・防災担当）、京都市住宅供給公社洛西事業部に備えております。（本パンフレットも配架しております。）

洛西ニュータウンアクションプログラム案検討資料

平成28年12月
洛西ニュータウンアクションプログラム検討会

1. 洛西ニュータウンの現状・課題

<ニュータウン内や周辺地域の資源の活用>

- 緑あふれ、計画的に利便施設が配置された住環境、大原野地域等の農業資源や観光資源等
- NPO法人などの地域・住民組織がまちづくり分野等で活動

<人口減少・少子高齢化>

- まちびらきから40年を迎え、人口減少、少子高齢化が進行
- 若年層の流出等によりまちの活力の低下、ニュータウン内4つ全ての小学校児童数の減少、住民同士の結び付き方も変化

<施設等の老朽化>

- 賃貸住宅(市営住宅・府営住宅・UR賃貸住宅)など施設設備の老朽化が進行

<ニュータウンを取り巻く社会状況の変化>

- 情報化社会の進展、第二外環開通 など

○ 高齢化が進む中、住民が安心して暮らし、活躍できるまちづくりが必要ではないか

○ このままでは、今後さらに人口減少傾向が強まることが想定され、外から、特に若者ファミリー層の流入等が必要ではないか

○ 定住にも、流入促進にもリノベーションなどの魅力向上が必要ではないか

○ 更に魅力を充実、情報発信し、訪れる人を増やして賑いをもたらす、また、流入促進につなげられないか

2. 洛西ニュータウンのまちづくりの方向性

【まちづくりビジョン(H18(2006)年11月)で設定している洛西ニュータウンの目指すまちのすがた】

緑とゆとりを守り、各世代が支えあい心豊かに共生できるまち

洛西ニュータウンでは、美しい自然や風景、ゆとりのある緑豊かなまちを守り、育て、次世代に引き継いでいくとともに、各世代がお互いに支えあい交流しながら心豊かに共生するまちを目指します。

まちづくりの方向性(アクションプログラムの方向性)(素案1※)

来て・見て・住むまち・洛西ニュータウン!

～訪れる人にも、住む人にとっても魅力的なまちを目指したアクション～

今お住まいの住民の方々(子どもから高齢者まで、また、障害のある方もない方も)が安心して豊かに生活を送る、そしていつまでも生き活きと活躍するための取組
～子ども安心・健康長寿のまち～

洛西ニュータウンに訪れたい・住みたいための取組

魅力向上による若年ファミリー層の呼び込み・定住促進

地域の魅力づくり

魅力情報の発信

次世代に引き継ぐことのできる洛西ニュータウンへ

※ 素案1～3内で示しているキーワードを組み合わせ、「方向性」を設定したいと考えています。
(素案2)住みごたえのあるまち・洛西ニュータウン!～このまちで住み・働き・活動し、みんなで育てるニュータウン～
(素案3)楽しい!住みたい!HAPPY!洛西ニュータウン!～子どもも大人もお年よりも、楽しく・安心して暮らせる魅力あるまち～

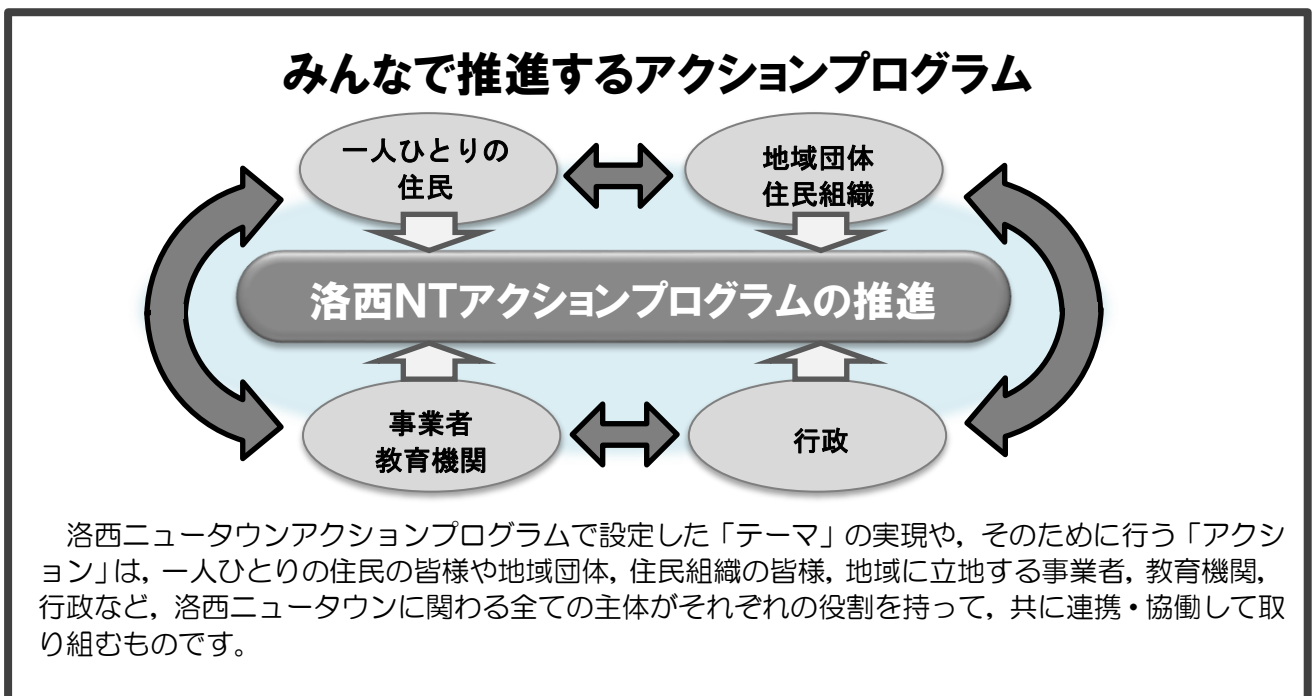
アクションプログラムを検討するに当たって、まちづくりビジョンにおける「目指すまちのすがた」を基本としつつ、依然として人口減少・少子高齢化が進む洛西ニュータウンの状況を踏まえ、このまちを次世代に引き継いでいくためには、高齢者や障害者、子育て層等の生活支援に取り組むとともに、特に若年ファミリー層の呼び込み・定住促進を実現する具体的な取組が必要であると考えました。

多様な観点からまちの魅力向上する取組を進めつつ、その魅力情報の発信を平行して行うことで、ニュータウン外からも人に来てもらい、住んでもらうためのきっかけを増やすことを重視し、上のように「まちづくりの方向性(アクションプログラムの方向性)」を設定したいと考えています。

3. 具体的な取組（プログラム）検討案

まちづくりの方向性に基づき、以下のようなテーマとアクションを設定し、各アクションの推進のためのプログラムを位置づけることを想定しています。

方向性	テーマ	アクション
<p>豊かに生活を送るための取組 今お住まいの方々が安心して 子ども安心・健康長寿のまち</p> <p>洛西NTに訪れたい 住みたいくなる取組</p>	<p>1 子育て・若者世代を始めとした各世代が住みやすいニュータウン基盤づくり ～子育て世代も高齢者も住みたくなる「子ども安心・健康長寿」のまちへ～</p>	<p>1 多様な主体による子育て・健康づくり・医療・福祉の機能の充実と連携促進 2 洛西ニュータウン内の住宅の流通を促進する仕組みの構築 3 良好な住宅地景観・住環境を守るための地域活動の推進</p>
	<p>2 生活・福祉など居住魅力を高めるサービス・機能の向上 ～若年層の定住とまちの魅力向上に資する子育て環境の創出～ ～高齢者や障害者もみんなが生き活きと住みやすいまちづくり～ ～新しいビジネススタイルの創出～</p>	<p>4 安心して子育てのできる子育て支援サービスの充実化・見える化 5 子ども達が健やかに育つ環境や学びの機会・魅力づくり 6 子育て中のママ・パパが持つスキルを社会とつなげる仕組みづくり 7 高齢者・障害者が生き活きと住みやすいまちづくり、生きがいづくり 8 高齢者をはじめ地域住民がニュータウン内で働ける機会・場づくり</p>
	<p>3 洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み ～小畑川を始めとして、水・緑・まちの魅力充実を通じて賑いにあふれるまちへ</p>	<p>9 洛西ニュータウンの魅力を活かした交流のまちづくりの展開 10 プレイパークなど緑豊かな公園の再生による憩いの空間づくり 11 生物多様性に配慮したまちづくり 12 サブセンターの有効活用</p>
	<p>4 イメージ戦略も含めた仕掛けづくりとポータルサイト等によるニュータウン情報の発信 ～質の高い情報発信による洛西ニュータウンブランドのマネジメント～</p>	<p>13 魅力があり住みよいまち、洛西ニュータウンのイメージづくり 14 ポータルサイトやまちづくり通信による情報発信</p>



テーマ1 子育て・若者世代を始めとした各世代が住みやすいニュータウン基盤づくり ～子育て世代も高齢者も住みたくなる「子ども安心・健康長寿」のまちへ～

将来にわたって、洛西ニュータウンが住みよいまちであり続けるためには、子育て世代、若者世代をはじめとする人口の転入促進を図ることが重要です。

そのために、子育て世代等にとって魅力的な住宅や住環境・生活環境を確保するとともに、高齢期になっても安心して住み続けることのできる住環境を確保し、「住みたくなるまち」を目指します。

■アクション1 多様な主体による子育て・健康づくり・医療・福祉の機能の充実と連携促進

プログラム	検討中の取組例
1-1 子育てしやすい住宅の整備	○大学等とのコラボレーションによるUR賃貸住宅リノベーションの実施・市営住宅の子育て向けリノベーションの継続充実
1-2 安心して住み続けることのできる住宅の整備	○市営住宅、UR賃貸住宅における高齢者対応の検討
1-3 洛西NTの子育て・医療・高齢者福祉の機能充実に向けた連携推進	○子育て環境の充実や、医療、高齢者福祉の充実をまち全体として推進できるよう、関係する事業者、大学、行政等による連携推進
1-4 子育て支援情報発信交流拠点の設置	○子育て支援活動団体の交流と情報発信の場の設置検討
1-5 高齢者医療福祉拠点の設置	○タウンセンター・サブセンター等における高齢者医療福祉機能の導入の検討
1-6 交流機能の充実	○大学等との連携によるURのコミュニティミックス活動の実施 ○大学等との連携による市営住宅における多世代交流の場づくりの検討

■アクション2 洛西ニュータウン内の住宅の流通を促進する仕組みの構築

プログラム	検討中の取組例
2-1 洛西NT住宅流通促進システムの構築に向けた、事業者等が連携する協議体の設置	○洛西ニュータウン内の住宅の取引等に関連する事業者等の連携
2-2 住み替えアドバイザーの設置	○ファイナンシャルプランナーや不動産事業者など、お金や住宅・暮らしの観点から相談ができる「住み替えアドバイザー」の設置
2-3 中古住宅の客観的で透明性のある評価手法の導入	○住宅の施工や改修履歴の情報をストックする「住宅ファイル制度」や、住宅の劣化状況や欠陥の有無等を調査・評価する「インスペクション」の仕組みを導入・推進
2-4 移住住みかえ支援機構(JTI)によるマイホーム借上げ制度の利用促進	○JTI協賛事業者の登録促進に向けた京都市による支援制度の利用促進 ○JTI協賛事業者などと京都市の連携による、住み替えセミナーの開催
2-5 住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入	○思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業立上げの検討
2-6 多様な住宅ストックと優れた住環境のアピール	○「住むまちとしての魅力（多様な住宅ストックの魅力と暮らし方、緑豊かな子育て環境など）情報紙」等、優れた住環境のアピールをするためのコンテンツの作成と発信の検討

■アクション3 良好な住宅地景観・住環境を守るための地域活動の推進 【検討中】

テーマ2 生活・福祉など居住魅力を高めるサービス・機能の向上

～若年層の定住とまちの魅力向上に資する子育て環境の創出～

～高齢者や障害者もみんなが生き生きと住みやすいまちづくり～新しいビジネススタイルの創出～

洛西ニュータウンでは、少子高齢化の進行等により、地域で安心して住み続けるための様々な支援を必要とする人が、年々増えています。

これに伴い、市民が主体となった子育て支援の活動や、高齢者の見守り活動、居場所づくり・生きがいつくりの活動等が広がっており、支え合いの地域づくりが展開されています。

今後、特にこれからの洛西ニュータウンを担う若い世代や、急増が予想される高齢者の人達が、安心して、生きがいをもって住み続けることができるニュータウンにしていくため、既に取り組まれている子育て支援活動や高齢者の生活支援活動について、一層の充実を図るとともに、新たなニーズに対応したサービスの提供を目指します。

■アクション4 安心して子育てのできる子育て支援サービスの充実化・見える化

プログラム	検討中の取組例
4-1 託児サービス事業の実施	○保育士資格を持つ住民など、地域人材によるネットワークと、ラクセーナの空き空間の活用により託児サービス事業を実施
4-2 病児保育サービスの実施についての検討	○病児保育サービスの実施について、どのような事業スキームであれば実施が可能であるかなど検討
4-3 子育て支援団体等の情報交換のための交流促進	○子育て支援団体等の情報をフェイストゥフェイスで伝えられる交流の場や様々な機会の創出
4-4 洛西子育てマークの作成	○洛西NT内の事業所NPO、子育て支援団体などが、安心して参加等のできる団体である目印となる「洛西子育てマーク」の作成・普及

■アクション5 子ども達が健やかに育つ環境や学びの機会・魅力づくり

プログラム	検討中の取組例
5-1 小畑川公園などでのプレイパーク（※）開催	○プレイパーク開催（小畑川公園や竹林公園、大蛇ヶ池公園、新林池公園等） ○イベント時のオープンカフェ、移動図書館、移動カフェ等の設置
5-2 竹林公園を活かした子どもの楽園づくりの検討	○竹林公園の子どもの広場の再整備による子どもの楽園整備の検討
5-3 子どものセーフティネット活動の拡大	○子ども食堂の設置に関心のある住民や団体に対して、先進事例の勉強会や、食材提供等の面で農家との連携を促すための勉強会開催
5-4 子どもの学習支援活動を拡大	○大学生の参加促進 ○西京区内の人材・資源を活かした、魅力的な教育プログラムの提供を進めるため、大学・研究機関等と小中学校・高校との連携促進

※ プレイパーク…子どもたちが、あらかじめ設置された設備や遊びのプランの選択肢に縛られることなく、自らの想像力で工夫して、自由に変更や改変を加えて、自分たちのアイデアとスタイルで遊びを作り出すことの出来る場。子どもの安全の確保のために指導員(プレイリーダー)を配置することが多い。

■アクション6 子育て中のママ・パパが持つスキルを社会とつなげる仕組みづくり

プログラム	検討中の取組例
6-1 パパママデザインチームの立ち上げ	○子育て中でいったん離職しているパパ・ママによる「洛西NTパパ・ママデザインチーム(仮)」の設立、コミュニティビジネス化の検討
6-2 洛西NTのまちづくりに活用できるフリー素材集の作成	○デザインチームで作成したデザインコンテンツや、洛西NTの風景写真などをデータベースとしてオープン化し、洛西NTにおけるまちづくりコンテンツの作成に使えるフリー素材として提供
6-3 ビジネススキル・デザインスキルを持つ子育て層の発掘	○「洛西子育てマーク」のデザインコンペを行い、洛西NTの中のデザインスキルを持つママ、パパの発掘

■アクション7 高齢者・障害者が生き生きと住みやすいまちづくり, 生きがいづくり

プログラム		検討中の取組例
7-1	認知症の人を地域で支える環境づくり	○認知症サポーター養成講座受講者の拡大 ○イベント等の機会を通じた認知症に関する啓発活動の展開
7-2	高齢者の方の地域での新たな居場所づくりの検討	【検討中】
7-3	高齢者の方の地域での生活を支える情報発信の充実	
7-4	障害者がアクセスしやすいまちづくり	
7-5	高齢者や障害者の買物実態調査実施の検討	

■アクション8 高齢者をはじめとする地域住民がニュータウン内で働ける機会・場づくり

プログラム		検討中の取組例
2-5 再掲	住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入	○思い入れの強い家財道具や衣類について, 思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ
6-3 再掲	ビジネススキル・デザインスキルを持つ子育て層の発掘	○「洛西子育てマーク」のデザインコンペを行い, 洛西NTの中のデザインスキルを持つパパ, ママの発掘

テーマ3 洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み ～小畑川を始めとして, 水・緑・まちの魅力で賑いにあふれるまちへ～

洛西ニュータウンには, まちなかに小畑川や公園などの緑が広がり, 西山や広大な農地が広がる大原野地域とも隣接するなど, 豊かな自然環境とまちが共存する恵まれた地域になっています。今後, 多様なまちの資源に着目し, まちの魅力に磨きをかけ, 定住の促進や交流人口を増やすことで, 地域の賑いを創出していくことが重要です。

そのため, 洛西ニュータウン内の豊かな自然を活かした憩いの空間の創出等と併せ, 様々な観光資源を有する大原野地域, 今後事業展開が予定されている阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクト等と連携した魅力資源のネットワーク化や, これらの交流のための拠点的功能の確保など, 周辺地域を含めた洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込みにつなげます。

■アクション9 洛西ニュータウンの魅力を活かした交流のまちづくりの展開

プログラム		検討中の取組例
9-1	タウンセンターでの交流拠点機能づくり	○ランニングステーション等「健康・観光」交流拠点機能の設置・充実検討 ○タウンセンターを拠点とした夜間のバルイベント等の開催
9-2	阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトとの連携	○地域の魅力を発信する観光プログラム ○洛西口, 桂駅での観光情報発信
9-3	健康散策ルート, 観光ルート・プログラムの開発	○タウンセンター・小畑川公園や竹林公園, 大原野地域の魅力資源をつなぐ観光・散策ルートの検討
9-4	大原野農業振興策との連携	○大原野地域の農業体験や農産物を楽しめる周遊コースの開発 ○大原野の農産物の販売拠点の充実
9-5	洛西NTにおける新たな公共交通システムの検討	○NTの交通利便性向上につながる新たな公共交通システムの検討

■アクション10 プレイパークなど緑豊かな公園の再生による憩いの空間づくり

プログラム		検討中の取組例
5-1 再掲	小畑川公園などでのプレイパーク(※)開催	○地域住民や商業施設との連携によるプレイパーク開催(小畑川公園や竹林公園, 大蛇ヶ池公園, 新林池公園等) ○イベント時のオープンカフェ, 移動図書館, 移動カフェ等の設置

5-2 再掲	竹林公園を活かした子どもの楽園づくりの検討	○竹林公園の子どもの広場の再整備による子どもの楽園整備の検討
10-1	竹林公園の再整備・多様なニーズへの対応	○夜のライトアップの演出等園内施設の充実・整備 ○ターゲットを明確にした来訪者誘致の推進（幼児・小学生，コスプレイヤーや外国人等）
10-2	竹林公園への案内サインの改善及び放置竹林等の是正指導	○車利用者向けの案内サインの充実 ○放置竹林や資材置き場への改善指導
10-3	緑道，身近な公園等の再生	【検討中】

■アクション 11 生物多様性に配慮したまちづくり

プログラム		検討中の取組例
11-1	生物多様性について学ぶことができる空間づくり	○小畑川や公園等での生物多様性に関する案内板の充実 ○小畑川を中心とした豊かな自然の中で，生物多様性を学ぶ学習プロジェクトの実施

■アクション 12 サブセンターの有効活用

プログラム		検討中の取組例
12-1	サブセンターの活性化につながる有効活用の推進	○福祉，文化・芸術分野等との連携や，コミュニティ機能の向上等，サブセンター（会館・店舗）の有効活用の検討

テーマ4

イメージ戦略も含めた仕掛けづくりとポータルサイト等によるニュータウン情報の発信 ～質の高い情報発信による洛西ニュータウンブランドのマネジメント～

洛西ニュータウンは，少子高齢化・人口減少が進み，まちの賑いが低下しつつある一方で，まちの「成熟化」も進んでおり，地域でのまちづくり活動やイベントの開催，高齢者の居住支援活動，子育て支援活動等，市民自らの手による地域活動が展開されています。

今後，洛西ニュータウンでの豊かな暮らし，自らが住む地域への誇りや愛着につながっていくよう，地域のきめ細やかな情報の収集・発信を進めるとともに，これからのニュータウンでのライフスタイルや魅力などを外部へも発信し，「行きたくなる」「住みたくなる」魅力ある洛西ニュータウンのイメージづくりやブランド化を目指します。

■アクション 13 魅力があり住みよいまち，洛西ニュータウンのイメージづくり

プログラム		検討中の取組例
13-1	洛西NTのイメージづくり，ブランド化戦略	○洛西NTの魅力を活かしたイメージづくり及びブランド化戦略の構築 ○洛西NTの魅力を詰め込んだPR動画の作成
13-2	NT流入促進のPR	○民間事業者と連携したPR動画の発信等，NTへの流入促進につながるPR活動の推進

■アクション 14 ポータルサイトやまちづくり通信による情報発信

プログラム		検討中の取組例
14-1	ポータルサイトによる積極的な情報発信	○「らくさい tocot」といったポータルサイトや「わくわく通信」等の情報誌を活かした，洛西NTの暮らしの情報，イベント情報等の発信 ○観光情報等，洛西NT以外の人にも活用してもらえる情報の発信
14-2	まちづくり通信による情報発信	○まちづくり通信等によるNT内の情報発信

4. 推進体制

洛西ニュータウンアクションプログラム（以下、このページで「プログラム」といいます。）の推進を図るための体制や仕組みなども検討しています。

① プログラムの進行管理を行う協議会

プログラムに位置づけた各事業の推進を図るために、その進捗を継続的に確認するための場として、洛西ニュータウンのまちづくりに関連する多様なセクターが参加する「洛西ニュータウンアクションプログラム推進協議会（仮称）」の設置を検討しています。

② プログラムに基づく市民主体の取組の支援

プログラムに位置づけた各事業のうち、特に、住民や地域団体等が取り組む事業について、活動を立ち上げる初動期を支援するなど、市民セクターによる取組を後押しするとともに、自立的、持続的な活動へと育てていくために情報提供やアドバイスなどを行う仕組みの構築を検討しています。

③ 各事業の実施をサポートするまちづくり組織（まちづくり会社など）

プログラムに位置づけた各事業を実施するために必要な、人的サポート、団体間のコーディネート、資金的サポートなどができる、まちづくり組織が必要です。

まちづくり組織は、コミュニティビジネスで確保した収益を他の課題解決に向けた活動などに還元するとともに、効果的な事業実施を目指した団体間のネットワークづくりや人材育成、調査業務などを行うものであり、これを実施できる体制の構築を検討しています。

御意見等ございましたら、下の記入欄に御記入の上、事務局まで御持参、郵送またはFAX、メールにより、平成29年1月10日（火）までに御提出ください。今後の検討の参考にさせていただきます。

洛西ニュータウンアクションプログラム検討会事務局

■ 京都市都市計画局都市企画部都市総務課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

電話：075-222-3610 FAX：075-222-3689 メール：toshisomu@city.kyoto.lg.jp

■ 京都市西京区役所洛西支所地域力推進室（総務・防災担当）

〒610-1198 京都市西京区大原野東境谷町2-1-2

電話：075-332-9185 FAX：075-332-8188 メール：raku-chiikiriyoku@city.kyoto.lg.jp

記入欄

氏名			年齢	歳
性別	男性・女性	職業	お住まい	学区・地域